



先輩からのメッセージ

CFJS シカゴ双葉会日本語学校全日校(シカゴ日本人学校)



先輩 NO. 3

駒谷 理央さん

【在籍期間】

2006年8月～2007年3月

2008年4月～2012年3月

【プロフィール】

① 在籍大学や職業

Buffalo Grove High School
→早稲田大学国際教養学部

② 住んでいる国や都市

日本：神奈川県、埼玉県

アメリカ合衆国：シカゴ

③ 趣味、特技

野球、ソフトボール、スポーツ観戦、筋力トレーニング、旅行

④ その他 座右の銘 等

「道を切り拓(ひら)くものは自信と勇氣だ」

「努力は決して自分を裏切らない」

シカゴ双葉会日本語学校 OB の駒谷理央です。全日校には、小学校1年生のときと小学校3年生から小学校卒業まで在籍していました。その後、中学高校と現地の学校に通い、高校卒業のタイミングで日本に帰国しました。現在は、早稲田大学国際教養学部に通っています。ちなみに、私の母は現在双葉会の事務で働いていると思うので、もし良かったら声かけてみてください！

私の経歴はおそらく、他の人と比べたら特殊で、生まれも育ちも高校まではずっとシカゴでした。その中で、全日校におよそ4年半通うことが出来、今こうして日本語を問題なく話せるのも全日校に通えたおかげです。当時の印象は、多くの素晴らしい仲間と出会えたこと、そしてなにより素晴らしい先生方に出会えたことでした。この春から大学4年生になりますが、これまでの学生生活で全日校ほどの素晴らしい先生方と出会えたことはなかったです。それほど、貴重な経験だったと今でも実感しています。

当時の思い出は、運動会や文化祭などのイベントも楽しかったですし、小6で行ったワシントンD.C.が最高の修学旅行でした。そして、今でもこの伝統は続いているかわかりませんが、当時は「あいさつ」することをとても重要視していたのを覚えています。今、在籍している生徒は、とにかく日々の学生生活を楽しみ、仲間を大切にしてください！

後輩に伝えたいことは、今こうして海外に住んでいることがどれだけ貴重な経験かということです。もちろん、語学力を磨くこともそうですが、実際に現地の人々と交流することによって、多くの文化、価値観に触れることが出来ます。このような経験を日本国内でするのは、なかなか難しいことなので、とにかく今は、現地の人々との交流を大事にしてください。後々、この経験が必ず活きると思います。そして、学生時代にはとにかく色々なことに挑戦してみてください。挑戦することによって、ときには失敗や挫折を味わうことがあると思います。そんな中でも必ず成果が出る時が訪れます。私自身も、シカゴにいたときは野球を始め、陸上、水泳、バスケットボールなど多くのスポーツに挑戦していきました。多くの挫折経験が人間を強くすると感じています。

全日校は間違いなく素晴らしい学校です。この貴重な経験をぜひ皆さん、将来の人生に活かしてください。応援しています！

全日校に在籍していた先輩からのメッセージを募集しています。(フォーム)「先輩からのメッセージ」を作成いただき、学校代表メール teacher@chicagojs.com(教頭)までお送りください。